



高速しが

平成29年
4月号

発行 滋賀県高速道路交通安全協議会・滋賀県高速道路交通警察隊

春の全国交通安全運動が始まります!

◇運動の期間

4月6日(木)から4月15日(土)までの10日間

※ 4月10日(月)は「交通事故死ゼロを目指す日」です。

◇運動の基本

「子どもと高齢者の交通事故防止」

～事故にあわない、おこさない～

◇運動の重点

歩行中・自転車乗用中の交通事故防止

(特に、自転車安全利用五則の周知徹底)

- ・自転車も「車両」です。交通ルールを守って運転しましょう。
- ・万が一に備えて「自転車保険」に加入しましょう。



全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底

(特に、後部座席における着用の徹底)

後部座席の乗客も必ずシートベルトを



- ・車に乗ればまず、前席はもちろん、後部座席の人にも「シートベルト・チャイルドシート」を着用する習慣を身につけましょう。
- ・6歳未満の子どもには、体格に応じたチャイルドシートを正しく取り付け使用させましょう。

飲酒運転の根絶

- ・飲酒運転は犯罪であることをよく認識して、少しでも酒類を口にしたら運転は絶対にやめましょう。
- ・酒類の出る会合には、車を運転していかないことを徹底しましょう。
- ・「ハンドルキーパー運動」に積極的に参加しましょう。

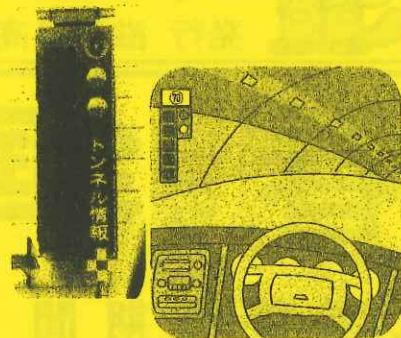


★運動期間中、高速道路交通警察隊では、重大事故に直結する悪質
 ・危険性のある速度超過、車間距離不保持、シートベルト非着用、
 携帯電話使用等の違反を重点にした交通指導取締りを強化します。

トンネル走行時のポイント

① トンネルの入り口では

トンネルの入り口に設置されているトンネル入り口情報板やトンネル入り口信号機に注意して走行しましょう。



② 気がつきにくいトンネルの勾配

トンネル内は勾配を感じさせる対象物が少ないため、知らないうちにスピードが出すぎたり、スピードダウンしてしまい、急激に車間距離が詰まってしまいがちです。勘に頼らずスピードメーターを確認しながら走りましょう。

③ 感覚のずれに注意

トンネル内では、風景が単調なため走行感覚が通常の状態とずれることがあります。走っている車なのか、止まっている車なのかをとっさに判断しにくくなります。このような感覚のずれによる判断の遅れが、事故に結びつくことがあるのです。

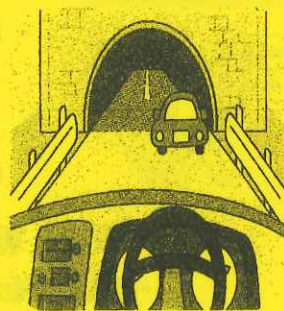
④ トンネル出口の横風に注意

トンネル出口では、横風にあおられハンドルを取られることがあります。出口に近づいたらスピードを落とすなどして十分注意しましょう。



⑤ ブラックホール現象

外の明るさとの対象で、トンネルに入っていく前の車が、トンネルの黒い影に吸い込まれて見えにくくなる現象をいいます。そのため、ドライバーが不安になりスピードを落としたり、急な車線変更をするなどして後続車が追突する事故の発生も見られるので注意しましょう。



平成29年度滋賀県交通安全スローガン

- 言いたいね 湖国自慢は 「事故ゼロ」と
- やめようね スマホうんてん きけんだよ
- 身につけよう 守って楽しい 自転車ルール

